

富津市献血推進協議会会議録

1	会議の名称	平成26年度富津市献血推進協議会
2	開催日時	平成26年4月18日 午後2時00分～午後2時25分
3	開催場所	富津市役所503会議室
4	審議等事項	(1) 平成25年度事業実績報告について (2) 平成26年度事業実施計画(案)について
5	出席者名	(委員) 佐久間清治、前沢幸雄、井下田和夫、 熊切篤、中山史生、相澤靖司、森田久、 石渡政弘、福原好子、望月裕里、 大内麻身子、白石良造、大野佳志子、 高橋進一 千葉県赤十字血液センター島田推進課長、草薙推進員 (事務局) 杉崎健康づくり課長、平野係長、 長谷川副主査
6	公開又は非公開の別	公開 ・ 一部非公開 ・ 非公開
7	非公開の理由	富津市情報公開条例第23条第 号に該当
8	傍聴人数	0人(定員10人)
9	所管課	健康福祉部健康づくり課 電話 0439-80-1268
10	会議録 (発言の内容)	別紙のとおり

平成26年度富津市献血推進協議会会議録

発言者	発言内容
杉崎課長 (事務局)	<p>平成26年度富津市献血推進協議会の開会を宣言</p> <p>本日の会議が、委員数14名のうち、出席委員12名、欠席委員2名で、会議が成立することを報告</p> <p>会議の公開について説明</p> <p>本日は傍聴人はいない。</p>
会長(市長)	会長挨拶
井下田委員	千葉県君津健康福祉センター副センター長挨拶
血液センター 島田推進課長	千葉県赤十字血液センター推進課長挨拶
杉崎課長 (事務局)	議事進行が、協議会設置要綱第6条により、会長であることを説明
議長(市長)	<p>議長を務めさせていただく。</p> <p>会議録署名委員の指名</p> <p>指名は会長一任でよろしいか。</p>
委員一同	異議なし
議長(市長)	<p>会議録署名委員は、森田委員と高橋委員を指名</p> <p>次第3、議題に入る。</p> <p>議題1、平成25年度富津市献血推進協議会事業実績報告について事務局の説明を求める。</p>
平野係長 (事務局)	<p>資料により説明</p> <p>(説明要旨)</p> <p>平成25年度富津市献血事業実績報告</p> <p>400ml 献血 1,132人 200ml 献血 215人 合計 1,347人</p> <p>36会場で実施</p>
議長(市長)	質問があればお願いしたい。
委員一同	特になし

議長（市長）	<p>質問ないため承認としたい。</p> <p>議題 2、平成 26 年度富津市献血推進協議会事業実施計画（案）について事務局の説明を求める。</p>
平野係長 （事務局）	<p>資料により説明 （説明要旨）</p> <p>平成 26 年度献血目標</p> <p>県目標 400ml 献血 590 人 200ml 献血 130 人 合計 720 人</p> <p>市目標 400ml 献血 1,120 人 200ml 献血 240 人 合計 1,360 人</p> <p>平成 26 年度事業計画 延べ 35 か所で実施予定</p>
議長（市長）	<p>質問があればお願いしたい。</p>
相澤委員	<p>献血実施箇所が減っているが、理由は。</p>
血液センター 草薙推進員	<p>企業の撤退や協力いただけなくなった事業所があるため減となった。</p>
相澤委員	<p>献血者数は事業所数に影響されると思うので、新規開拓等協力できることがあれば対応したい。</p>
血液センター 草薙推進員	<p>ありがとうございます。</p>
議長（市長）	<p>他に質問があれば。</p>
委員一同	<p>特になし</p>
議長（市長）	<p>質問ないため承認としたい。</p> <p>続いて次第 4、千葉県の献血状況について説明いただく。</p>
血液センター 島田推進課長	<p>千葉県の献血状況について</p> <p>平成 25 年度献血受入れ状況 24 万 3378 人 受入目標の 97.9%</p> <p>前年比 9,750 人の減少。</p> <p>千葉県の献血者数は全国第 6 位</p> <p>昨年度減少の原因は、10 月の大型台風と 2 月の大雪の影響</p>

	<p>が大きい。</p> <p>血液は、全般的には確保できたが、年齢別の献血者数を見ると、50代～60代の他はすべて下がっている。</p> <p>今後、30代前の若年層にどのようにアプローチしていくかが課題。</p> <p>千葉県の400ml献血の献血率は、82.5%で、全国平均の89.1%に届いていない。医療機関からのオーダーは、9割方400ml献血であるが、要望に答え切れていない。(患者の副作用発生の可能性は、より少ない人数で輸血するほど低くなる。)</p> <p>千葉県の献血で輸血の供給がまかなえているかという点、平成25年度は、月別には7月、10月、1月がマイナスとなった。例年、9月から1月の時期の供給状況に不安がある。</p> <p>供給量は、200mlを1単位として換算し、786,229単位の血液を医療機関に供給している。前年比96.4%で需要も前年度を下回った。</p> <p>供給量も全国第6位。</p> <p>血液の使用量は、県内上位30病院で89%を使用している。上位は、千葉大学付属病院、慈恵医大付属病院、成田赤十字病院、松戸新東京病院、亀田総合病院など。</p> <p>平成26年度受入計画は、移動採血車2,098稼働、95,200人分の全血献血を予定している。移動採血車1台当たりを54人としている。また、400ml献血の献血率82.4%を最低ラインとしている。</p> <p>新規献血者の増加はもちろん、休止している方の掘り起こしを進めたい。</p>
議長（市長）	何か質問があれば。
委員一同	特になし
議長（市長）	以上で本日の会議を終了する。
杉崎課長 （事務局）	平成26年度富津市献血推進協議会の閉会を宣言